

科目コード	記号	科 目 名	学年	単位・時間	必修・選択	授業形態	単位種別		
2521	OS01	校外実習: Internship	4年/5年	1	選択	実習	履修単位		
教 員 名									
授 業 概 要	1) 校外実習では、学生が企業、政府・地方自治体、公益法人等(以下、「企業等」という)において実習・研修等を行い、実社会での就業を体験する。 2) 校外実習の目的は、企業等での就業体験を通して、学生が学習意欲の向上させるとともに、高い職業意識を育成し、責任感・自立心を醸成することである。								
	到達目標			評価方法					
(1) 専門的な知識と技術の意義及びその重要性を認識し、本校での学習意欲を向上させることができる。 (2) 高い職業意識を育成し、責任感・自立心を醸成できる。 (3) 将来の進路選択における指針を得ることができる。			①校外実習報告書の内容及び②校外実習報告会での発表(又は面接による試問)(40%)により評価を行う。評価配分は①60%、②40%とする。						
学習・教育目標		(A)③	JABEE基準1(1)		(d)-(2)-d)				
前 期			後 期						
授 業 計 画	回	項 目	内 容		回	項 目	内 容		
	1) 校外実習の実施プロセスは、企業等の調査(4～5月)、学内ガイダンス(5月)、マッチングと依頼(5～6月)、事前教育(6～7月)、実施(夏季休業中)、報告書提出(10月末日まで)、評価(11月)となっている。 2) 校外実習を受けようとする学生は、受入企業等の調査を行い、実習先の決定等について、担任と相談する。 3) 校外実習の意義と目的、実習中の注意事項等に関する事前教育をうける。 4) 夏季休業中に、企業等で実際に行う実習・研修等を5日以上行う。 5) 校外実習を履修した後、別途定める①校外実習単位認定願、②校外実習報告書、③校外実習日誌、④校外実習証明書を提出する。なお、上記書式は本校ホームページ/在校生向けページよりダウンロードする。 6) 校外実習報告会(又は面接による試問)において、実習・研修等の成果を報告する。								
関連科目									
教科書									
参考書									
授業評価・理解度									
副担当教員									
備考									